

平成 19 年度作井技術委員会 (第 1 回) 議事録	
開催日時	平成 19 年 9 月 14 日 (金) 15:00 ~ 16:00
開催場所	石油資源開発 (株) 19F 第 2 会議室
出席者	<p>委員長: 吉田恒夫 (石油資源開発)</p> <p>運営幹事: 今里昌幸 (石油資源開発)、市川祐一郎 (日本海洋掘削)、久保健一 (テルナイト)、長縄成実 (東京大学)、松澤三朗 (帝国石油)</p> <p>分科会座長: 古谷昭人 (日本海洋掘削)</p> <p>作井技術委員: 遠藤聡 (ハリバートン)、小山雅浩 (ジャパソエナジー石油開発)、島田邦明 (帝石削井工業)、鈴木正芳 (物理計測コンサルタント)、須藤祐子 (東北大学)、大門勝悦 (エスケイエンジニアリング)、田村満夫 (ジャパソ石油開発)、西正嗣 (エヌケーケーシームレス鋼管)、羽倉淳一 (シュルンヘルツェ)、平島智拓 (アブダビ石油)、藤田和宏 (国際石油開発)、松淵仁 (ジャパソ石油開発)</p> <p>事務局: 筑井秀昌 (石油資源開発) <span style="float: right;">以上 20 名</span></p>
議題 1	<p>委員長挨拶</p> <p>作井技術委員を始めとする皆様の協力のお陰で春季講演会は成功した。 今年度も委員会は 2 回開催予定。</p>
議題 2	<p>平成 19 年度作井技術委員会要綱 (案) および活動方針について <span style="float: right;">添付資料 1, 2, 3</span></p> <p>事務局より過去 1 年間の作井技術委員の異動について紹介。</p> <p>石油技術協会個人情報保護方針に基づき、作井技術委員会としての個人情報の管理・利用 (名簿の取り扱い) について事務局より説明。</p> <p>平成 19 年度要綱 (案) は、基本的に平成 18 年度要綱を踏襲。変更箇所の説明後、承認された。</p> <p>平成 19 年度活動方針について委員長より説明。</p>
議題 3	<p>各分科会活動報告 <span style="float: right;">添付資料 4</span></p> <p>大水深掘削技術分科会: 古谷座長</p> <p>ホームページ分科会: 田崎座長 (欠席) …代わりに事務局より報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「行事・会議案内」の更新。</li> <li>・「掘削ギネス」のデータの更新を行いたい。先の運営幹事会にて幹事会メンバーが中心となっていくことが決まっている。</li> <li>・本件について、アイデアおよび情報等があれば、田崎座長もしくは事務局まで連絡をいただきたい。</li> </ul> <p>作井マニュアル分科会: 今里座長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3 月から 6 月にかけて計 6 回の分科会および勉強会を開催し終了した。各担当者から全解答が出揃い、現在査読作業中。</li> <li>・本分科会の再開以降も、JAPT の作井マニュアル分科会の HP 内容が未更新であるため、更新が必要であるとの意見があった。</li> </ul>

議題 4	平成 20 年度春季講演会シンポジウムのテーマについて 現時点では、本年度の選考で次点となった「HSE 関連」を最有力候補としている。10 月および 12 月の運営幹事会にて正式に決定する必要があるため、各委員からも後日メールにて候補を募ることとなった。 パネルディスカッションの司会者については、福嶋幹事より内諾をいただいている。	添付資料 5
議題 5	8/28 第 3 回理事会報告 報告された主な議事は以下の通り。 ・特別会員の名称について。 ・投稿要領の改訂・協会誌の A4 版化について。 ・協会基金剰余金の有効活用について。 ・平成 19 年度秋季講演会・平成 20 年度総会開催場所について。	
議題 6	平成 18 年度活動費収支報告 事務局より平成 18 年度活動費の収支を報告。 ・例年通り本年度の年次予算は 30 万円。支出についても、昨年度を踏襲する方針が了承された。	添付資料 6
議題 7	その他、事務連絡 次回作井技術委員会を来年 3 月中、次回運営幹事会を 10 月中に開催予定。	
特別講演会 (16:05~16:55)	演題：「Critical Issues in Drilling : An IADC Perspective」 講演者： IADC Vice President Mike Killalea 氏 ・聴衆者： 29 名	
特別講演会 (17:00~18:00)	演題：「原油価格高騰と資源ナショナリズム」 講演者： 和光大学教授 (JAPT 資源経済委員会委員長) 岩間剛一氏 ・聴衆者： 27 名	

- 添付資料 1: 平成 19 年度作井技術委員会員名簿(メールには添付せず)
- 2: 平成 19 年度作井技術委員会要綱(案)
- 3: 平成 19 年度作井技術委員会活動方針
- 4: 平成 19 年度活動状況報告および今後の計画(大水深掘削技術分科会)
- 5: 歴代作井部門シンポジウムテーマ一覧
- 6: 平成 18 年度作井技術委員会活動費収支報告